

会 議 録

1 付属機関等会議の名称

平成28年度第2回美里町在宅医療介護連携推進会議

2 開催日時 平成28年10月19日(水) 19時00分から20時30分

3 開催場所 美里町健康福祉センター 2階 研修室

4 会議に出席した者

(1) 委員

横山眞和委員 野田清一委員 木村泰之委員 伏見祥子委員 尾形文克委員 小野洋美委員
東海林奈菜絵委員 青木正男

(2) 事務局

佐々木さとみ 野田浩司 高橋ひろみ 横山太一 相原浩子

(3) その他

なし

5 議題及び会議の公開・非公開の別

議題

日ごろ対応している相談内容から連携を考える
今後の予定

会議の公開・非公開の別

公開

6 非公開の理由

7 傍聴の人数

0人

8 会議資料

別紙のとおり

9 会議の概要

(1) 議題の審議結果又は今後の対応

・専門職でも分からない病気や制度等が多くあり、相談を解決するには専門職どおしが顔の見える関係であると連携しやすい。また、町民もどこに何を相談すると良いのかが分かると相談が解決しやすい。それらを解決するため、今後どのような事業を行っていくか具体的に検討していくことにした。

(2) 詳細な意見

相原技術主幹	<p>前回皆様に事例検討をしていただいて、その中で出た課題をグループで検討したいと思います。</p> <p>前は伏見委員さんに事例提供をしていただきました。職種によって習得している知識が様々であり、利用者に対して指導する内容が大分違うなということが分かりました。</p> <p>今日は、皆さんが普段それぞれの立場で相談されている内容を振り返りたいと思います。付箋に書き出して整理をしたいと思います。模造紙を用意しましたので、出た意見を貼っていききたいと思います。普段よく聞かれること、相談されることを付箋に記入下さい。</p>
	~ 記入作業を行う ~
相原技術主幹	発表をしていただきたいと思います。木村委員さんいかがですか。
木村委員	大きい病院の前の薬局から薬を処方してもらおうと時間がかかる。その為、「他の薬局でも処方してもらえるのか」という質問を受ける。また、美里町には眼科や耳鼻科が少ないので「どこの病院に行けばよいか」と聞かれ、古川方面や涌谷町等を紹介している。ジェネリックに関しては「その薬は何なのか」「何で安くなるのか。安いと薬の効き目が悪いのでは。」と聞かれます。
相原技術主幹	<p>薬剤師さんは症状のことも聞いてくれるので、病院のことを相談するのでしょうか。</p> <p>東海林委員さんはいかがですか。</p>
東海林委員	介護保険サービス事業所からの制度についての問い合わせや、住民の方からは介護保険サービス事業所への苦情等があります。また、難病の方のサービスについて医療保険なのか介護保険での利用なのか等の制度についての問い合わせがあります。認知症の事業の問い合わせもあり、最近では認知症疾患医療センターの紹介などをすることもあります。
相原技術主幹	福祉事務所は、広域になるので事業所からの問い合わせであったり、特定された疾患の問い合わせがありますね。
東海林委員	そうですね。事業所であたり、市や町の職員の方からの問い合わせがあります。
相原技術主幹	尾形委員さんは介護サービス事業所で、リハビリテーションの職員さんですがいかがでしょうか。

尾形委員	<p>家族の方から、「家族が退院してきたが、不安だ」と相談されます。いろいろ聞くと、日常生活動作の中での食事と排泄について不安があるようです。移動もできないと、排泄に課題がでてくるので「家では介護できない」となります。</p> <p>家族は、本人が食事と排泄ができないと家では介護できないと言います。そこで相談になることが多いです。</p> <p>また、排尿と排便のコントロールの相談が多いです。</p> <p>歩行のために家で使う福祉用具の相談も多いです。</p> <p>リハビリテーションに対しての過剰な期待がある方は、ねたきり状態にある家族について「どこまで良くなりますか」という相談が多いです。</p>
相原技術主幹	<p>尾形委員さんは、サービス提供をしている方のご家族から直接相談があるようですね。生活上の具体的な相談が多いですね。</p>
横山委員	<p>相談を受ける人によって、大分相談の内容が変わりますね。</p>
相原技術主幹	<p>次に進みたいと思います。</p> <p>次に、よく相談される内容だけでも相談されても困ることを書き出してみてください。</p>
	<p>～記入作業を行う～</p>
相原技術主幹	<p>伏見委員さんいかがですか。</p>
伏見委員	<p>主治医の先生との関係を悪くしてしまい、別の病院へ主治医を変える時の段取りをどうしたらいいかと聞かれたことです。私も分からなかったので、看護師さんに相談し教えてもらいました。</p> <p>私は分からないことがあると、すぐ誰かに頼ります。</p>
相原技術主幹	<p>手伝って欲しいというような、困りごとの相談が多いでしょうか。</p>
伏見委員	<p>そうですね。家族や本人と一緒に病院等に訪問しないとまらない相談が多いです。</p>
相原技術主幹	<p>横山委員さんいかがですか。</p>
横山委員	<p>認知症の方に対する家族の対応で、家族が本人に怒ったりする。そういうのをどうしたら良いか困っている。家族の理解力も低いと、説明のしようがない。</p> <p>それと、診療中に電話がかかってきて相談されるが、それには対応できない。緊急性があるかということ、聞いてみるとそうではない。言えばすぐ医者が来てくれると思っていたりする。</p>
相原技術主幹	<p>医師ならではの相談ですね。</p> <p>包括支援センターも、すぐ来てほしいという相談があります。病院に相談しても来てくれないので、役場に相談すればすぐ来てくれると思ったという相談があります。</p> <p>木村委員さんどうですか。</p>
木村委員	<p>二人暮らしの方で、妻がデイサービスを利用していたが、デイサービスを増やしたいと相談された。ケアマネジャーさんと相談して下さいと話したと思います。こちらも、週何回利用してますか等聞くから、相談されるのだと思います。</p>

伏見委員	デイサービスでお薬を飲めてますね等と話をするから、そのような相談になりますよね。
木村委員	デイサービスの利用時間帯を考慮して、内服時間を検討したりするので、サービスの確認はします。
相原技術主幹	野田委員さんいかがですか。
野田委員	認知症の方に入れ歯を作ってあげたいと家族が連れてくる時があります。ただ、認知症の方は、入れ歯を受け入れないことが多いです。
相原技術主幹	職種によって、困りごとが変わりますね。 皆さん困った事をどのように解決していますか。どのように対応しているかを書いて下さい。
	～記入作業を行う～
相原技術主幹	では聞いてみたいと思います。 佐々木補佐いかがですか。
佐々木補佐	情報を持っていそうな人に聞いています。
相原技術主幹	小野委員さんはいかがですか。
小野委員	制度については行政に確認します。サービスについてはケアマネジャーに確認しています。薬については医師や薬剤師に相談しています。
相原技術主幹	自分の困っていることを具体的に相談したり、情報をもらうことにしていますね。 横山技術主査はいかがですか。
横山技術主査	包括では総合相談ということで相談を受けているが、分からないことが多い。ここだったら解決してくれるであろうという機関を紹介し、その担当者に包括から連絡を入れて対応をお願いしたりします。自分だけでは対応が難しい時は、例えばケアマネジャーに連絡をして一緒に訪問してもらったりしています。 分からないことを聞くにしても、聞く先の相手の方を知らないと聞きにくいので、このような会議をとおして知り合えたらと思っています。
相原技術主幹	では次に、普段仕事をしていく上で、こんなことが分かっていたら、こんなことが準備していれば相談に乗りやすくなる、自分の仕事がしやすくなることは何か話し合ってください。
	～グループワーク～
相原技術主幹	どんな話ができましたか。
尾形委員	医師に相談できるとやりやすいことや、専門職でも分からないことがあるという意見が出ました。
相原技術主幹	こちらのグループはいかがですか？
小野委員	自分ができることは限られているので、様々な機会に他の専門職の方から情報を得ています。
東海林委員	歯科医院等の情報の一覧があると活用できると思いました。
相原技術主幹	本日の会議の中で、それぞれの立場で受けている相談内容が大分異なる、それ

	<p>ぞれの専門職によっても異なるという話がありました。また、意外と他の職種が何をしているかを知らず、把握しないと知らないままで終わることが多いという話がでました。</p> <p>専門職でも分からない病気や制度等が大分あることが分かりました。そうすると、他の専門職の話を聞いたほうが相談に対応するにはいいし、何か分からないことがあった時に聞ける専門職がいるといいということだと思います。一覧表のような物があれば、聞く先が分かっているのではないかと思います。</p> <p>また、相談を受けた時に違う専門職に聞いたほうがいいのではと思うことがあるかと思っています。町民の方も、どこに何を聞いたらいいか、どんなことを確認して聞いたらいいかが分かれば解決しやすくなるのではないかと、今日の話し合いの中で出てきたところかと思っています。一般の方が、薬局等の専門機関がどんなことをしてくれるところが分かるようなものを提示したり、伝えたりするような場面であるとかを計画してみてもどうかと思いますがどうでしょうか。来年度以降、事業として考えていけるようにしてはどうかと思うので、次回検討できればと思います。</p> <p>また、専門職でも顔を知らないで相談がしにくいことがあるので、専門職どおしが顔を合わせて交流が持てる場面を考えてみてもいいのではと思います。</p> <p>一覧表については町内の医療機関や介護保険の施設等の住所や電話番号が書いてあるものがあれば、電話をかけて聞くことができるかと思っています。町民向けにも専門職向けにも作っていただけるとと思います。</p>
野田委員	作ってもらおうといいと思います。
横山委員	これからは、看取りをどうするかを考えなければならない。
相原技術主幹	<p>町民の方はまだ看取りについて考えていないと思います。事業を行いながら、看取り等をイメージできるようにお伝えしていくような場面も必要かと思えます。</p> <p>次回から、どんなことを事業にしたらいかがを具体的に検討できればと思いますのでよろしくをお願いします。</p>

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成 年 月 日

委 員 _____

委 員 _____